

会長挨拶



山形県在宅保健活動者連絡協議会(いつわ会)

会長 水上 由美子

新年あけましておめでとうございます。いつわ会の皆様、今年はどのような日々をお過ごしでしょうか？

昨年私たちは、新型コロナとの闘いで日常生活が大きく変わりました。令和2年度は、いつわ会設立20周年の節目の年度でしたが、残念ながら研修会も役員会も開催することができませんでした。人の集まりや交流がなくなり、サロン活動はじめ介護予防事業などは軒並み中止となりました。人とつながる何気ない会話、体験を通して得られる共感など、思いを分かち合えないのはつらいことです。しかし、その当たり前にあった日常の尊さを改めて教えられたのも事実です。

これまで比較的感染者数の少ない山形県ですが、病院や福祉施設、保健所や市町村で働く

専門職の皆様は、どんなに神経をすり減らして働いておられるかと只々思いを巡らし、心の中で「頑張って!」とエールを送るばかりの自分に歯がゆい思いです。

この会報が皆様のお手元に届くころ、ワクチン接種が医療従事者から始まっている頃でしょうか？スタッフ確保が課題と聞きます。いつわ会会員の皆様へ関係機関から協力依頼があった時は、是非、職種を活かした働きを提供していただきますようお願い申し上げます。また、高齢者の域に達しておられる会員の方も多いので、普段から感染予防に十分に気をつけたいものです。

昨年夏は、県内各地で大きな水害があり、年末には久しぶりの大雪で事故や農業被害もありました。保健師、看護師、助産師、(管理)栄養士、歯科衛生士の職種が連携している「いつわ会」に期待されている活動は、今後も多岐にわたると思われます。今年は、明るい兆しを感じることができるよう、心身共に健康に留意し充実した毎日を送ってまいりましょう。

令和2年度事業(中間報告)

令和3年2月現在

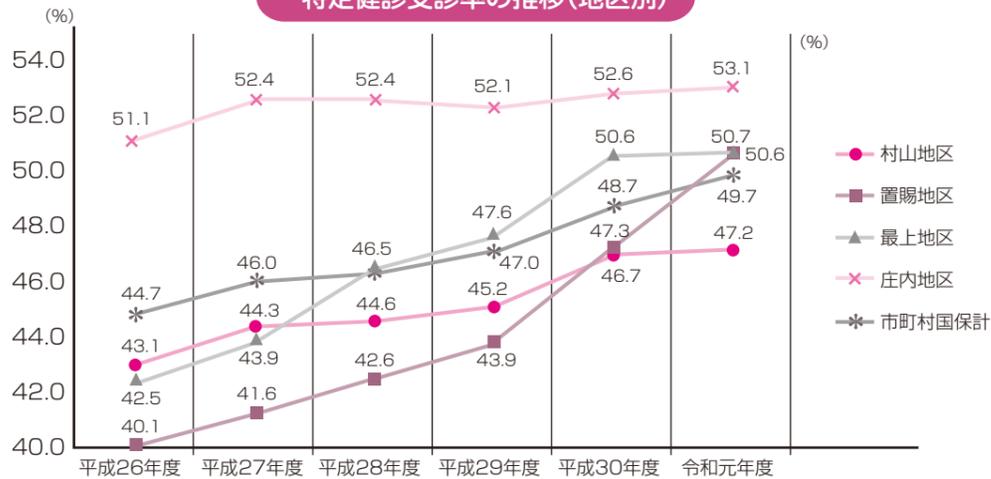
事業名	日時	
役員会	令和2年 4月 21日 令和3年 1月 13日	2回開催(書面協議)
いつわ会全体研修会	令和2年 7月	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)
いつわ会ブロック研修会	令和2年10~11月	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)
令和2年度東北地方在宅保健師等会連絡会議	令和2年12月 2日 ~3日	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)
会報発行	令和2年 9月 令和3年 3月予定	設立20周年記念号 第36号
特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業協力	令和2年10月~ 12月	県内5保険者にて8名協力 電話による健診の申込・受診勧奨と未受診理由の聞き取り
高齢者地域サロン事業協力	令和2年11月	健康講話・実技 (延べ2名協力)
救護協力	令和2年 9月	運動・スポーツ大会の救護・応急処置 (延べ4名協力)

令和2年度特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業

平成24年度より国保連合会事業として、実施を希望する保険者から受託を開始。今年度は県内5保険者(米沢市、東根市、西川町、朝日町、遊佐町)と協力し、特定健診受診率を向上させるため、いつわ会会員が電話による受診勧奨を実施しました。健診を申し込まない理由で最も多いのは、「定期的に通院してきてもらっているから」であり、通院中で未受診の方への勧奨が今後の課題となっております。

市町村国保の平成30年度受診率は、48.7%(全国1位)、令和元年度は49.7%と向上しておりますが、60%(国の目標)に向け、引き続き取り組みが必要です。

特定健診受診率の推移(地区別)



政府は1月8日、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を4都道府県に発令。経済活動を制限しているとき、米沢市特定健診・特定保健指導受診率向上事業のスタッフとして参加しました。この時期の健診受診率低下が、今後数年間の進行がんの増加など影響及ばぬよう願っています。

高齢者地域サロン事業



「冬場の過ごし方」をテーマに公民館にて健康教育を実施。入館前・退館時の手指の消毒、利用した机や椅子の消毒など、担当の方は新型コロナ対策のため特段の注意をしていました。そのような中、サロンに参加している方々は楽しく過ごして下さり何よりでした。

新型コロナウイルス感染症に係る保健所支援のための人材バンクについて

令和2年10月厚生労働省からの依頼を受け、いつわ会会員の皆様に人材バンク登録のお願いをさせていただいた結果、32名の会員の方から協力の意向があり、登録をさせていただきました。会員の皆様、調査に御協力いただきありがとうございました。

名簿は厚生労働省から都道府県へ提供され、都道府県の判断で運用が開始されております。感染拡大の状況により、本年度から協力の依頼がある場合もあります。また、人材バンクの学習用の教材も提供予定になっております。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

県内の動き紹介コーナー

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進

現在、急速な高齢化が進行している中、75歳以上人口の占める割合は更に増加し、健康寿命の延伸が重要な課題となっております。このような背景の中、高齢者の心身の特性に応じ、制度によって切れ目のない保健事業の支援が求められております。「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」が「高齢者の医療確保に関する法律」及び「介護保険法」の規定により令和2年4月1日に施行されました。後期高齢者医療広域連合が高齢者の保健事業を市町村に委託し、委託を受けた市町村が、国民健康保険の保健事業や介護保険の地域支援事業と一体的に実施を検討していくことになり、令和6年度まで全市町村での取り組みが求められております。

先行事例紹介

●天童市(人口 61,920人 高齢化率29.9%) 令和2年度事業開始

すでに実施している事業を取り入れながら一体的実施の取り組みができるのでは…

事業の企画・調整

地域の健康課題の分析

〈KDBシステムから〉

- ・1日1時間以上の運動習慣なし
- ・歩行速度が遅い
- ・咀嚼：ほとんど嚙めない

事業の企画・調整

事業の実施

「運動」「口腔」に問題を抱える高齢者が多い

現在の取組状況

●ハイリスクアプローチ(健康課)

対象の抽出：広域連合の協力のもと対象者を抽出(3名)

訪問指導：保健師による訪問指導(R2.9月~10月)

●ポピュレーションアプローチ(保険給付課)

コロナの影響で、通いの場活動停止

各団体へフレイル予防のリーフレット配布
活動再開時の感染予防について健康教育

※令和2年度山形県市町村保健活動推進研修会資料より抜粋

いつわ会の関わり

各市町村で、一体的実施事業を行っていく上でのマンパワー支援については、これまでと同様、いつわ会に対して支援要請があることが予想されます。その際は、皆様ご協力よろしくお願いいたします。

他県の在宅保健師等会活動紹介

～保健事業と介護予防の一体的実施への事業参画～

秋田県在宅保健師等「ゆずり葉の会」活動(国保新聞・ゆずり葉より第21号より抜粋)

令和元年度から2町村より委託あり実施している。

- ①医療と健診の未受診者(KDBシステムから抽出)に対して家庭訪問を実施し、フォローの必要な方は役場につなぐ。
- ②通いの場(サロン)での健康講座(フレイル予防、脳トレ等)

糖尿病及び慢性腎臓病(CKD)重症化予防への取り組み

糖尿病や慢性腎臓病は重症化すると人工透析につながるおそれがあり、人工透析の導入は県民の生活の質に大きな影響を及ぼすことになります。

そのため、平成28年度に山形県が作成した「山形県糖尿病及び慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラム」に基づき、保険者と医療機関が連携し、糖尿病及び慢性腎臓病の重症化するリスクの高い者に対し、適切な治療につなげられるための受診勧奨・保健指導等を行っています。

さらに今年度から、効率的かつ効果的にハイリスクアプローチをするため、特定健康診査データを基に5年以内に人工透析に移行する可能性のある者に受診勧奨・保健指導を行い人工透析への移行を防止、遅らせるための取り組みを行っております。

会員の状況

会員数 230名 (令和3年1月末日)

年齢構成 (平均年齢 68歳)

年齢階層別	人数
40歳未満	0
40～49歳	3
50～59歳	21
60～69歳	116
70～79歳	65
80歳以上	25
計	230

職種・地区別

	村山	最上	置賜	庄内	合計
保健師	38	16	14	23	91
助産師	9	1	0	4	14
看護師	14	9	10	32	65
准看護師	3	3	3	1	10
管理栄養士	10	4	9	4	27
栄養士	2	0	1	0	3
歯科衛生士	11	3	6	0	20
合計	87	36	43	64	230

新入会員 (令和2年入会)

	村山	置賜	庄内	合計
保健師	1	1	5	7
看護師	0	1	2	3
合計	1	2	7	10

令和2年10名の方が新たに入会されました。
皆様どうぞよろしく申し上げます。



お知らせ

令和3年度の全体研修及びブロック研修会開催については、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえながら検討していきます。

会員募集

入会費・会費無料

あなたも
楽しく活動してみませんか?

今までの専門職としての経験を、自分の住んでいる地域の健康づくりに役立てましょう。

申し込み、問い合わせは、
事務局連絡先まで

事務局

〒991-0041

寒河江市大字寒河江字久保6番地 国保会館内
山形県国民健康保険団体連合会 事業課保健事業係
TEL0237-87-8002 FAX0237-83-3353

印刷 コロニー印刷